

内閣府
特命担当大臣表彰
優良賞

岡山市推薦

岡山放送株式会社 「手話が語る福祉」制作チーム

(岡山県岡山市)

【概要】

➤ 岡山放送「手話が語る福祉」制作チームは、1993年から手話付きのニュース特集の放送を実施している。「手話という言葉」を大切に、聴覚障害者と「手話放送委員会」を立ち上げ制作にあたり、画面の中の手話も通常の手話通訳者ではなく聴覚障害者自身が担当している。

これは「手話を言語」として生きる聴覚障害者とテレビを共有することの象徴であり、全ての人に正確な情報を伝えたいというメッセージである。また、手話講座や手話歌の制作など様々な取組を行い、手話への理解・普及に貢献している。

【功績・功労】

➤ 「手話が語る福祉」の放送

福祉をテーマに手話付きで月1回放送するニュース番組の特集「手話が語る福祉」を聴覚障害者とともに制作し、27年間で277回(2020年12月現在)の放送を実施している。また、手話付きの報道番組についても10年間で395回の放送を実施している。



ニュース特集「手話が語る福祉」



手話付き報道番組

- 聴覚障害者・手話通訳者・テレビ局の3者による「手話放送委員会」を立ち上げ、手話表現を検討し、聴覚障害者と番組を作り上げる取組や、全国の手話通訳者に対し、手話放送担当キャスターがテレビ放送における手話放送のポイントを説明するなど、手話放送の普及に貢献してきた。



手話放送委員会の様子

- 放送外でも手話への理解を深めるため、手話講座や自社イベントのアナウンサー朗読会で手話通訳を実施している。



手話講座の様子

- 子供たちに手話への理解を深めようと手話を使った歌を自社で制作し、ダンススクールの子供たちや岡山市にある聾学校の生徒と共演した。



手話歌の様子

- 西日本豪雨の際は、県聴覚障害者センターと協力の上、報道特別番組「豪雨災害を生き抜く」に字幕を付けたDVDを作成、全日本ろうあ連盟に50本を寄贈し、全国の加盟団体を通じて聴覚障害者に無料で貸し出している。



全日本ろうあ連盟にDVDを贈呈



字幕付き報道特別番組